

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月24日

上場会社名 日本電技株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1723 URL <https://www.nihondengi.co.jp/>
 代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 島田 良介
 問合せ先責任者 （役職名） 取締役上席執行役員企画管理本部長 （氏名） 小林 義明 TEL 03-5624-1100
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	8,696	3.2	1,756	39.4	1,911	41.2	1,298	39.3
2026年3月期第1四半期	8,424	28.6	1,259	63.7	1,353	62.4	931	64.2

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 1,824百万円（18.5％） 2026年3月期第1四半期 1,539百万円（130.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	20.37	—
2026年3月期第1四半期	14.62	—

（注）2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		％
2027年3月期第1四半期	55,790		47,088		84.4
2026年3月期	61,099		46,857		76.7

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 47,088百万円 2026年3月期 46,857百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	61.00	—	99.00	160.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	20.00	—	36.00	56.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

- 2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。
- 2026年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
- 株式分割を考慮した2026年3月期の1株当たり配当金は第2四半期末15円25銭、期末24円75銭、合計40円00銭であり、16円00銭の増配予想となります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 51,500	% 11.1	百万円 12,500	% 5.7	百万円 12,700	% 4.7	百万円 8,700	% 3.0	円 銭 136.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期 1 Q	65,580,000株	2026年3月期	65,580,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期 1 Q	1,847,319株	2026年3月期	1,847,188株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期 1 Q	63,732,791株	2026年3月期 1 Q	63,705,665株

（注）

- 1）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（J-ESOP）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。
- 2）2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業の形態として、工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中し、これに伴う稼働率が高まるため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当第1四半期連結累計期間における当社グループ業績は、受注高は15,971百万円（前年同期比30.8%増）、売上高につきましては空調計装関連事業における工場関連の大型既設物件等の計上を主因に、8,696百万円（同3.2%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増加及び売上総利益率の改善に伴い営業利益は1,756百万円（前年同期比39.4%増）、経常利益は1,911百万円（同41.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,298百万円（同39.3%増）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業の形態として、工事の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に集中し、これに伴う稼働率が高まるため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

②事業別の状況

〔空調計装関連事業〕

空調計装関連事業につきましては、受注高は14,776百万円（前年同期比30.7%増）、売上高は7,667百万円（同1.6%増）、セグメント利益は2,829百万円（同13.9%増）となりました。

受注高につきましては、新設において、工場及び宿泊施設向け物件等の新設工事が増加し、既設においては、工場及びデータセンター向け物件等の既設工事が増加しました。内訳は、新設が3,978百万円（同46.3%増）、既設が10,797百万円（同25.7%増）でした。

売上高につきましては、新設において、工場及び医療施設向け物件等の新設工事が反動減となった一方、既設においては、工場及び事務所向け物件等の既設工事が増加しました。内訳は、新設が2,612百万円（同29.1%減）、既設が5,055百万円（同30.9%増）でした。

なお、繰越工事高につきましては、36,529百万円（前年同期比37.1%増）となり、内訳は新設が17,474百万円（同44.1%増）、既設が19,055百万円（同31.2%増）でした。

〔産業システム関連事業〕

主に工場や各種搬送ライン向けの計装工事、各種自動制御工事及び食品工場向けの生産管理システムの構築等を行う産業システム関連事業につきましては、受注高は1,195百万円（前年同期比32.0%増）、売上高は1,028百万円（同17.1%増）、セグメント利益は209百万円（同96.4%増）となりました。

受注高につきましては、生産設備付帯工事及び電気工事等が増加しました。

売上高につきましては、電気工事及びソフトウェア等が増加しました。

なお、繰越工事高につきましては、4,221百万円（前年同期比41.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,308百万円減少し55,790百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ8,181百万円減少し27,778百万円となりました。これは主に現金預金及び受取手形・完成工事未収入金等の減少によるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,872百万円増加し28,011百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,539百万円減少し8,701百万円となりました。これは、主に流動負債における未払法人税等及びその他（流動負債）の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ231百万円増加し47,088百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月7日に公表いたしました数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,588	7,717
受取手形・完成工事未収入金等	11,259	6,387
電子記録債権	2,868	3,001
有価証券	9,331	8,287
未成工事支出金	756	1,357
その他の棚卸資産	20	21
その他	1,134	1,006
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	35,959	27,778
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,566	2,566
その他(純額)	620	614
有形固定資産合計	3,187	3,181
無形固定資産	768	794
投資その他の資産		
投資有価証券	17,685	20,449
その他	3,501	3,590
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	21,183	24,035
固定資産合計	25,139	28,011
資産合計	61,099	55,790

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,288	2,489
未払法人税等	2,633	31
未成工事受入金	1,338	1,751
完成工事補償引当金	24	24
その他	5,877	2,761
流動負債合計	13,162	7,057
固定負債		
退職給付に係る負債	157	152
株式給付引当金	158	172
資産除去債務	85	85
その他	678	1,233
固定負債合計	1,079	1,643
負債合計	14,241	8,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	470	470
資本剰余金	502	502
利益剰余金	44,015	43,720
自己株式	△739	△739
株主資本合計	44,248	43,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,608	3,134
その他の包括利益累計額合計	2,608	3,134
純資産合計	46,857	47,088
負債純資産合計	61,099	55,790

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	8,424	8,696
売上原価	4,873	4,610
売上総利益	3,551	4,086
販売費及び一般管理費	2,291	2,329
営業利益	1,259	1,756
営業外収益		
受取利息	24	36
受取配当金	55	87
その他	14	31
営業外収益合計	94	155
経常利益	1,353	1,911
税金等調整前四半期純利益	1,353	1,911
法人税、住民税及び事業税	3	11
法人税等調整額	418	601
法人税等合計	422	613
四半期純利益	931	1,298
親会社株主に帰属する四半期純利益	931	1,298

(四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	931	1,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	608	525
その他の包括利益合計	608	525
四半期包括利益	1,539	1,824
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,539	1,824

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	108百万円	69百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	空調計装 関連事業	産業システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,546	878	8,424	—	8,424
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,546	878	8,424	—	8,424
セグメント利益	2,483	106	2,590	△1,331	1,259

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,331百万円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2026年4月1日至2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	空調計装 関連事業	産業システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,667	1,028	8,696	—	8,696
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,667	1,028	8,696	—	8,696
セグメント利益	2,829	209	3,039	△1,282	1,756

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,282百万円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。